

## 取組方針

天池合織株式会社は、当社の経営理念である『お客様に感謝し、感動を伝えるものづくりをする』をモットーに、織物製造業をしています。

当社の事業活動を進めていく中で、環境保全も重要課題の一つであることを認識し、地球環境との調和、地域社会との融和を図りながら進歩・発展していくことを目指していきます。このため、私たちは、事業活動に伴う環境への負荷を少なくするために、以下の取組を社員一丸となって推進します。

- ① 事業活動中での省エネルギーと省資源（紙使用量の節減）
- ② 製造部門、事務部門における廃棄物の削減、リサイクルの推進
- ③ 5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）の徹底

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

平成 30年 10月 19日（制定年月日）

天池合織株式会社

代表取締役社長 天池 源受

## ■ 環境負荷低減の取組

当社では、事業活動に伴う環境負荷を低減するための取組目標を掲げ、目標を達成するための具体的な取組を設定して取り組むこととしています。設定した取組目標と具体的な取組項目は、次の通りです。

目標一1	二酸化炭素の排出量（売上高当たり）を、令和2年を基準として令和4年までに6,072kg-CO <sub>2</sub> /百万円に削減する
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"><li>① 昼休みの消灯、人のいない場所の消灯を徹底する。</li><li>② 使用していない電気器具の主電源を切り、待機電力を削減する。</li><li>③ 休日前には、パソコンのコンセントを抜いておく。</li><li>④ カーテン、ブラインドを利用して室内への日射と通風を調節する。</li><li>⑤ 機械の稼働率向上に努める。</li><li>⑥ 生産効率の向上に務める。</li><li>⑦ C発生量削減に務める。</li><li>⑧ 省エネ診断を受ける。</li><li>⑨ 照明の省エネ化を図る。</li><li>⑩ 車両の点検を定期的に行う。</li></ul>

目標一2	廃棄物の排出量（売上高当たり）を、令和2年を基準として令和4年までに0.28トン/百万円に削減する
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"><li>① 廃棄物は決められたごみ箱に分別して出す。</li><li>② シュレッダーの使用は機密書類に限定する。</li><li>③ ファイル、フォルダーなどは繰り返し使用する。</li><li>④ 紙のリサイクルに努める。</li></ul>

目標一3	紙の使用量（売上高当たり）を、令和2年を基準として令和4年までに3.8kg/百万円に削減する
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 作成資料を印刷する際は、パソコン画面上での確認を励行する。</li> <li>② 社内資料は、両面コピー、縮小コピー、裏面活用に努める。</li> <li>③ 顧客情報等を含まない不要な文書、毀損したコピー用紙の裏面を再利用する。</li> <li>④ 電子メディアの利用によって、ペーパーレス化を推進する。</li> <li>⑤ 会議資料等の削減に努める。（資料のコンパクト化、必要最低部数のコピー）</li> </ul>

目標一4	社内の取組体制構築、環境保全に関する地域社会への貢献活動推進
具体的な取組	<p>（事業所または工場・施設での取組）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 環境関連のセミナーに参加する</li> <li>② 毎月、担当者が社内をパトロールして取組状況を確認する</li> <li>③ 消費者に向けて環境に関する情報提供や啓発活動を行う</li> <li>④ 毎月、会社周辺の歩道を清掃する</li> <li>⑤ 会社の敷地内の緑化を行う</li> </ul>

#### ■ 環境行動計画の実施体制

の環境行動計画に基づき環境保全活動を効果的に実施するため、環境保全活動の責任者を中心に全社員が「環境保全活動に向けた具体的な取組」に取り組むとともに、その進捗状況を年1回チェックします。